



とびうめ

金沢市立紫錦台中学校 学校便り 第19号

令和5年3月15日(水)

<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/shikindai-j/>

発行責任者 校長 宮崎 祐子

☆紫錦台中学校 第75回卒業証書授与式

3月11日(土)素晴らしい春の息吹の中、本校第一体育館にて第75回卒業証書授与式が行なわれました。今年度は(コロナ禍ではありますが)来賓として、学校運営協議会委員の皆様や各小学校の校長先生をお招き致しました。凜として、厳粛な雰囲気の大変落ち着いた卒業式となりました。卒業生一人一人に、宮崎祐子校長より卒業証書が授与されました。その後、学校長式辞、金沢市教育委員会及びPTA会長の谷渡様の祝辞、中田千晴さん(2-1)の送辞と続き、最後に卒業生代表の谷内微笑子さん(3-4)が答辞を読み上げました。青空の中、第75期の150名が紫錦台中学校を見事に巣立ちました。



☆卒業生は心のこもった「コサージュ」を胸元に

今年度も卒業式に対面で参列することができなかった(2年生は各教室にてリモート視聴)下級生は3年生への今までの感謝の気持ちを込めて、水引細工のコサージュを一生懸命に制作しました。

制作にあたっては、地域ボランティアである「おすびの会」の皆様方に御指導と仕上げを熱心に担当して頂きました。お忙しい中、本当にありがとうございました。卒業式では、この立派なコサージュが卒業生の胸元を見事に飾り、お祝いと感謝の思いを3年生に届けることができたのではないかと思います。



<コサージュ>



☆2年生「修学旅行」(京都・大阪方面) 充実の2日間!

3月2日(木)～3月3日(金)の2日間、2年生が京都・大阪方面へ修学旅行に行ってきました。「いっしょ関西! ～全員が成長できる思い出を～」のスローガンのもと、京都班別タクシー研修では、日本を代表する神社や仏閣を訪れることで、日本の歴史や文化に触れたり金沢と比較したりすることができました。また、ユニバーサルスタジオ・ジャパンでは、どの生徒たちにも、アトラクションを笑顔で楽しむ姿が見ることができました。仲間と協働的に過ごした修学旅行は、最高の思い出となり、充実した2日間を過ごすことができました。



【生徒の感想を紹介します。】

コロナ禍で制限があって、県外に行けない時期が続いたけど、京都・大阪という最高の組み合わせで良い思い出を作れました。

全体を通して、とても楽しい修学旅行になった。班で協力でき、みんな笑顔だった。このメンバー(2年生)で行けてよかった。

京都班別タクシー研修では、運転手さんのガイドを聞いて、京都の観光地を回ることができて、知らない情報を知ることができた。

自主プランでは、今まで話さなかった人とも沢山話すことができた。ユニバでは、色々なアトラクションを楽しむことができた。

京都では見学地の迫力を体中で感じる事ができ、ユニバでは友達とルールを守って心から楽しむことができた。

京都は何度も行ったことがあるけど、自分たちで計画を立てて回ったり、一緒にご飯を食べたりすることが新鮮で楽しかった。